

授業日	4/26(火)	1学期授業回数	3回目 / 全9回																																		
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ AI グローバルリーディングカンパニーの取り組み、AIを支える技術、について理解し、語ることが出来る ・ ルーブリックを理解し、前回よりも良いプレゼンテーションを行うことが出来る ・ AI 技術を用いたアイデアを創出することが出来る 																																				
時間 授業内容	5 10 15 15	<p>発表記録（学びの記録代わり）のフィードバック 前回発表内容の共有</p> <p>ルーブリックの確認・自分の発表の練習</p> <p>ルーブリックを用いて互いの発表を評価し、フィードバックを行う</p> <p>「AI グローバルリーディングカンパニーの取り組みとは・・・」、「AIを支える技術とは・・・」という1文をロイロで提出</p> <p>カードゲームを用いて、AI 技術を用いたアイデアを創出する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ カードゲーム X を使用（2枚のリソースに AI 技術のリソースに加え、トレードオフカードに書かれている社会課題を解決する） <p><手順></p> <ol style="list-style-type: none"> (1)島の誰かがカードを繰って各班にリソースカードを2枚ずつ配る。 (2)上田がカードを繰ってトレードオフを発表する。 (3)ペアで5分間のアイデア創出タイム。 (4)各ペア2分でアイデアをプレゼンしシェアする。 (5)アイデアのオリジナリティ、実現可能性、リソースの活用度など総合的に良かったと思う班を決めよう。指差して投票！ (6)その後、カードゲームを通して気づいたことを口頭で何名か発表 																																			
評価方法	<p>プレゼンのルーブリック</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>観点</th> <th>説明</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目的</td> <td>プレゼンテーションの目的を聞き手に伝えられたか</td> <td>プレゼンテーションの目的を明確に相手に示し、聞き手に伝わったことを確認できた。</td> <td>プレゼンテーションの目的を聞き手に示す部分があった。</td> <td>プレゼンテーションの目的を聞き手に示せなかった。</td> </tr> <tr> <td>論点</td> <td>プレゼンテーションの論点が明確であったか。</td> <td>発表の目的に沿った論点が明確に説明されていた。</td> <td>発表の目的に沿った論点が見られる部分があった。</td> <td>発表の目的に沿った論点が見られなかった。</td> </tr> <tr> <td>考察</td> <td>考察が示されていたか。</td> <td>動画の内容に沿った自分なりの考察が3か所以上示されていた。</td> <td>動画の内容に沿った自分なりの考察が1, 2か所示されていた。</td> <td>動画の内容に沿った自分なりの考察がなかった。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">スライド</td> <td>分かりやすく作られていたか。</td> <td>全ページがキーワード・キーフレーズのみで作られていた。</td> <td>キーワード・キーフレーズのみで作ることに配慮していたページもあった。</td> <td>多くのページでキーワード・キーフレーズのみで作ることに配慮していなかった。</td> </tr> <tr> <td>見やすく作られていたか。</td> <td>全ページでフォント・色使い、余白などに配慮していた。</td> <td>フォント・色使い・余白などに配慮していたページもあった。</td> <td>多くのページでフォント・色使い・余白などに配慮していなかった。</td> </tr> <tr> <td>スピーチ</td> <td>姿勢・表情・視線・ジェスチャーなど非言語的に表現が適切に用いられていたか。</td> <td>聞き手の反応を確認しつつ、姿勢よくアイコンタクトも用いていた。</td> <td>良い姿勢やアイコンタクトなどを取ろうと努めていた。</td> <td>うむきがちで聞き手の反応を確認する様子が見えなかった。</td> </tr> </tbody> </table> <p>チェックリスト（形式）</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 表紙にタイトル、学年、クラス、番号、名前、発表日時を記載している。 <input type="checkbox"/> 発表時間の3分の±10%におさまっている。（練習をした結果） 			観点	説明	A	B	C	目的	プレゼンテーションの目的を聞き手に伝えられたか	プレゼンテーションの目的を明確に相手に示し、聞き手に伝わったことを確認できた。	プレゼンテーションの目的を聞き手に示す部分があった。	プレゼンテーションの目的を聞き手に示せなかった。	論点	プレゼンテーションの論点が明確であったか。	発表の目的に沿った論点が明確に説明されていた。	発表の目的に沿った論点が見られる部分があった。	発表の目的に沿った論点が見られなかった。	考察	考察が示されていたか。	動画の内容に沿った自分なりの考察が3か所以上示されていた。	動画の内容に沿った自分なりの考察が1, 2か所示されていた。	動画の内容に沿った自分なりの考察がなかった。	スライド	分かりやすく作られていたか。	全ページがキーワード・キーフレーズのみで作られていた。	キーワード・キーフレーズのみで作ることに配慮していたページもあった。	多くのページでキーワード・キーフレーズのみで作ることに配慮していなかった。	見やすく作られていたか。	全ページでフォント・色使い、余白などに配慮していた。	フォント・色使い・余白などに配慮していたページもあった。	多くのページでフォント・色使い・余白などに配慮していなかった。	スピーチ	姿勢・表情・視線・ジェスチャーなど非言語的に表現が適切に用いられていたか。	聞き手の反応を確認しつつ、姿勢よくアイコンタクトも用いていた。	良い姿勢やアイコンタクトなどを取ろうと努めていた。	うむきがちで聞き手の反応を確認する様子が見えなかった。
観点	説明	A	B	C																																	
目的	プレゼンテーションの目的を聞き手に伝えられたか	プレゼンテーションの目的を明確に相手に示し、聞き手に伝わったことを確認できた。	プレゼンテーションの目的を聞き手に示す部分があった。	プレゼンテーションの目的を聞き手に示せなかった。																																	
論点	プレゼンテーションの論点が明確であったか。	発表の目的に沿った論点が明確に説明されていた。	発表の目的に沿った論点が見られる部分があった。	発表の目的に沿った論点が見られなかった。																																	
考察	考察が示されていたか。	動画の内容に沿った自分なりの考察が3か所以上示されていた。	動画の内容に沿った自分なりの考察が1, 2か所示されていた。	動画の内容に沿った自分なりの考察がなかった。																																	
スライド	分かりやすく作られていたか。	全ページがキーワード・キーフレーズのみで作られていた。	キーワード・キーフレーズのみで作ることに配慮していたページもあった。	多くのページでキーワード・キーフレーズのみで作ることに配慮していなかった。																																	
	見やすく作られていたか。	全ページでフォント・色使い、余白などに配慮していた。	フォント・色使い・余白などに配慮していたページもあった。	多くのページでフォント・色使い・余白などに配慮していなかった。																																	
スピーチ	姿勢・表情・視線・ジェスチャーなど非言語的に表現が適切に用いられていたか。	聞き手の反応を確認しつつ、姿勢よくアイコンタクトも用いていた。	良い姿勢やアイコンタクトなどを取ろうと努めていた。	うむきがちで聞き手の反応を確認する様子が見えなかった。																																	
宿題指示	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学びの記録を翌日の終礼までに提出 																																				